

弘前大学グリーンカレッジ履修証明プログラム 令和7年度「弘前大学災害対応マネージャー」実施要項

事業の目的

弘前大学が主催する本プログラムは、受講者が今後起こりうる複合災害について、過去の事例から災害予防、災害応急対策、災害復旧などを多角的に学ぶことで、青森県やこれと同様に原子力関連施設を要する地域の課題に積極的に取り組む人材を育成することを目的としている。

カリキュラムの特徴

弘前大学が教養教育において開講する授業科目 [67.5 時間] により、複合災害と災害に対する地域の課題について学ぶことができる。なお、すべての科目は、本学学部学生と一緒に受講することとなる。

カリキュラムの構成

A. 複合災害に対する基礎的な知識を習得し、災害予防、応急対応、災害復旧を俯瞰的に見通す力の習得により、これらの課題解決に対する基本的な対処法を学び、実践するためのスキルを身に付ける。[2 科目 (45 時間)]

※認定特定非営利活動法人 日本防災士機構が認定している「防災士」の資格取得に対応した内容にも対応し、2 科目受講した場合には防災士の受験資格を与える。

B. 東日本大震災における原子力災害と弘前大学が取り組んできた災害復興支援活動を学ぶことで、原子力関連施設を要する地域の課題を理解する。[1 科目 (22.5 時間)]

構成	授業科目の名称	時間数	必要時間数
A	環境と生活 –弘前大学災害対応マネージャー その1 防災科学–	22.5	45
	医学・医療の世界 –弘前大学災害対応マネージャー その2 災害医学–	22.5	
B	持続可能な開発目標 SDG s –弘前大学災害対応マネージャー その3 原子力災害の理解–	22.5	22.5
	計	67.5	67.5

実施体制について

本プログラムは、弘前大学における履修証明プログラムに関する規程及び弘前大学「グリーンカレッジ」実施要項に基づき、以下のように実施する。

(1) 受講者の決定

グリーンカレッジ企画・運営委員会は、提出された申請書類等を審査し、「弘前大学グリーンカレッジ」入校の可否を決定し、その結果を学長に報告すると共に志願者に通知する。

(2) 修了要件

グリーンカレッジに1年間在籍し、教養教育で開講する指定された科目を受講し、修了要件を満たすこと。

各授業で試験またはレポートを課す。

受講者は、各授業の2/3以上の出席を必須とする。

(3) 修了者の決定

グリーンカレッジ企画・運営委員会において修了者を決定し、教育推進機構会議の議を経て、修了者の決定を行い、学長に報告する。

(4) 履修証明書の交付

修了者には弘前大学長から履修証明書を発行し、「弘前大学災害対応マネージャー」の称号を付与する。(単位認定するものではない。)

(5) プログラムの運営

①運営組織

プログラムの運営、受講者の学籍管理、学習支援等に係る業務は災害・被ばく医療教育センターにおいて行う。

②「防災士」受験及び経費について

本プログラム受講者には、認定特定非営利活動法人 日本防災士機構が認定している「防災士」資格の受験を推奨する。A授業の受講時には、テキスト代 4,000 円(販売手数料別)、資格取得のための受験料 3,000 円、登録料 5,000 円の経費を必要とする。(受験会場：弘前大学)

募集定員

なし

受講期間

本プログラムの受講期間は、各年度 4 月から 1 年間とする。

受講資格

弘前大学「グリーンカレッジ」入校生であること。

履修開始までの流れ

グリーンカレッジ募集案内を参照してください。

申請書類について

グリーンカレッジ募集案内を参照してください。

受講料

グリーンカレッジ募集案内を参照してください。

個人情報の取扱いについて

申込みの際に取得した個人情報は、本学事業の目的以外に使用しない。